

製品名: ULK1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83955**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.39mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 113 kDa ; Observed MW: 120 kDa

抗原情報

遺伝子名	ULK1
別名	Serine/threonine-protein kinase ULK1; Autophagy-related protein 1 homolog; ATG1; Unc-51-like kinase 1; ULK1;;ULK1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	O75385
免疫原	ヒト ULK1 由来の合成ペプチド

背景

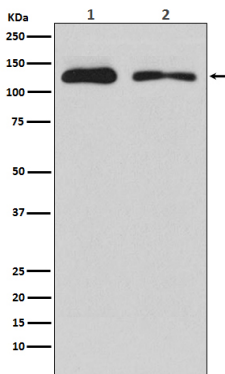
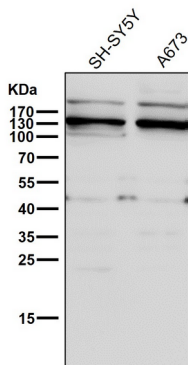
飢餓に応答するオートファジーに関与するセリン/スレオニンタンパク質キナーゼ。ホスファチジルイノシトール 3 キナーゼ PIK3C3 の上流で作用し、オートファゴソームの前駆体であるオートファゴフォアの形成を制御する。

研究分野

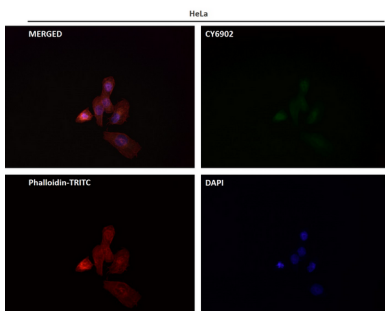
-

画像データ

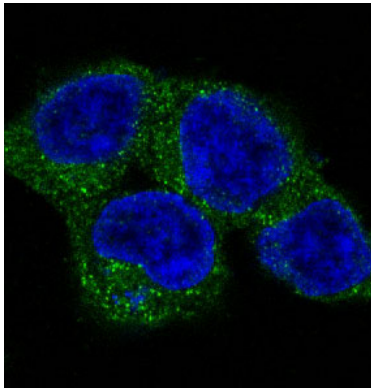
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



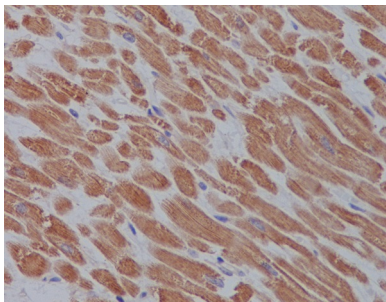
(1) HEK293 細胞溶解物、(2) PC12 細胞溶解物における ULK1 発現のウエスタンブロット解析。



1:100 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



ULK1 抗体を使用した 293 細胞の免疫蛍光分析。



ULK1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト心臓の免疫組織化学分析。